

Vol.33 PE 登録体験記 (Texas, Civil, 2016)

- 会員番号：PE-0249 氏名：深津武史
- 専門分野：プラント建設
- 保有資格：PE-CIVIL (Construction) Texas 州
- PE 登録日：2016 年1 月7 日



登録州の選定

私が所属している会社の子会社がテキサス州にあること、今後北米案件等を担当できる可能性を広げたい事、等の理由により、テキサス州に登録する事にしました。PE 試験を受けたのが2014 年10 月であり、登録するまで間が明いてしまいました。本当はもっと早い段階で取り組みれば、試験に受かってから2 か月程度で登録完了できるようです。ただ、業務に追われていた事、登録するのはPE 試験を受けてから2 年間以内であればいつでも良いと聞いていた事から、ほぼ1 年間まともに取り組みませんでした。1 年経って、ロシアの建設現場駐在が始まり、1 ヶ月の休暇をいただいた機会に、休暇の内にすべてやっっておこうと考え、2015 年11 月末に登録に向けた取り組みを開始しました。休暇であったこともあり、通常2 か月程度かかる作業も3 週間で行う事が出来ました。しかし、休暇とは言えないほど忙しい日々となりました。

提出書類及び要件の洗い出し

Texas 州に登録する事に決めたのち、TBPE (Texas Board of Professional Engineers) のウェブサイトを見て、登録に必要な要件を調べました。いろいろなページに様々な情報が隠されておりましたが、関連しそうなページをプリントし、必要事項を赤線でハイライトしました。特記すべきと思われるのは、以下7～13 の項目です。それぞれ説明を記述します。

Application

ウェブサイトのApplication の案内に従い、必要事項を記入していくと、最後に80 \$ の手数料を要求されます。それを振り込むことで登録作業の開始申請となります。これが第一歩となりました。この申請を行ってから1 ヶ月以内にその他の全ての書類を提出する事を要求されます。しかし、いくつかの書類が間に合わない場合は、直接連絡する事で期間を+ 1 ヶ月は延長してもらえそうでした。

Ethics Exam

技術者としての倫理観を問うウェブテストの受験を要求されます。10 問中3 問以上間違えると落ちますが、2 回まで受けられるようです。条例州72 ページと問題9 ページをウェブサイトからダウンロードできます。条例を読みながら答えを予め準備してから、ウェブテストを受けた方が良いと思います。

Reference とSUPPLEMENTARY EXPERIENCE RECORD (SER)

Reference は推薦上で、会社の中にいるPE を所有している先輩方に依頼しました。SER は業務経歴書のようなもので、Reference と対応している必要がありました。Reference は3 通要求されているため、

Reference とSER を1対1対応させ、それぞれ3通準備しました。Reference はある程度自分で準備しましたが、書いていただく人にReference とSER 両方をReview していただき、コメントをいただきました。自分が具体的に何をしたか、それらがEngineer 的な活動であったかという事が見られるようです。

Credential Evaluation

ABET の認定学校ではない大学を卒業した場合は、卒業した大学のシラバスを英訳し、それをNCEESに送付して認証してもらう必要があります。NCEES のウェブサイトにてCredential Evaluation の申請を行ってから（400 \$ 掛かりました）、英訳したシラバスを送付しました。この英訳作業は自分で行いましたが、大学の教務課から、過去の申請者の英訳サンプルをもらったので、それを自分が受けた科目に応じて改定して作成しました。かなり骨の折れる作業です。しかし、今後登録される方でJABEE 認定資格がある学校を卒業された方は必要が無い可能性がありますので、TBPE のEvaluator の“ボス”（←これ重要）に確認してみてください。以下“JABEEの効力”参照。

英語語学力の証明

会社の人事部から直接TBPE 宛てに「この人は英語を喋れますよ」という内容の文書を発行してもらいました。TOEFL を受ける必要はありませんでした。

FE, PE 試験結果の転送

NCEES にアカウントを持っている方でしたら、My NCEES から結果をPDF にプリントできます。それをTBPE に送付しました。そこで、TBPE 担当者から、「NCEES から直接送付してもらわないと困る」とクレームされましたが、その後NCEES の担当者に聞くと「TBPE がNCEES のウェブサイトから勝手に見ることができますよ」とのことでしたので、再度TBPE 担当者にはそのように連絡したら、問題は解決しました。いろいろと担当者レベルで異なる説明を受けますが、動じずにいろんな人にコンタクトして解決していく必要があります。今後登録される方は、その労力も想定しておいた方がいいです。

Criminal History Record Check (CHRC)

Identigo というウェブサイトが無犯罪登録を証明してもらう必要があります。手数料で39.75\$掛かりました。入力するSSN の番号、住所のZIP コード等、様々にエラーが出ますが、入力する文字数だけ合わせて、右端から数えて順番通りの数字を入力する事でなんとか対応しました。文字が入りきらない部分は未記入でも問題ありませんでした。テキトーな心持が必要です。その過程で、Morphotrust にFD-258 というフォームに指紋と必要事項を記入して送付する事がありますが、FD-258 をアメリカから送付してもらうのは時間が掛かりますので、FBI のウェブサイトからPDF ファイルをダウンロードし、厚めの紙にプリントして用いましたが、これで問題ありませんでした。

スタンプ購入とスタンプ登録

晴れて登録完了となると、TBPE から「スタンプを作成・押印して返送しろ」と連絡が来ます。身近にそんなスタンプを作れる場所は無いので、先輩方に聞いてみるとA-Plus という業者を教えていただき、そこに発注しました。いろいろなスペックがありましたが、最も安く安心してきそうなもので、スタンプ18\$、輸送26\$、2週間ほど

で届きました。

JABEE の効力

JABEE 認定のされている学校を卒業されている場合は、その由をEvaluator に説明すると、Credential Evaluation が不要となる可能性があります。Washington 州ではJABEE 認定資格が認められており、その効力がTexas 州にもApplicable であるという説明をTBPE のEvaluator のボスから受けました。その時点で既にCredential Evaluation を行っていましたので、後の祭りです。400\$節約したい場合は是非トライしてみてください。

感想とお礼

上記それぞれに、かなり手間と時間を要する作業です。まとまった休みが無い限りは、難しかったと思います。今回SER とReference 作成に多大にご協力してくださった、野本さん、大波多さん、佐藤吉孝さんには、ご多忙中にも関わらず、大変お世話になりました。ありがとうございました。